



平成 22 年 6 月 30 日

各 位

会 社 名 スター・マイカ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 水永 政志
(コード 3230 大証ヘラクレス市場)
問 合 せ 先: 取締役管理本部長兼経営企画室長 日浦 正貴
T E L : 03-3568-1770
U R L : <http://www.starmica.co.jp/>

新規資金調達に関するお知らせ

当社は、本日、㈱三菱東京UFJ銀行との間で、「1. 金銭消費貸借契約」及び「2. 当座借越契約」を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 金銭消費貸借契約

(1) 借入先	㈱三菱東京UFJ銀行
(2) 調達金額	20億円
(3) 契約日	平成22年6月30日
(4) 実行日	平成22年6月30日
(5) 借入期間	4年間
(6) 資金使途	リファイナンス(借換)資金

2. 当座借越契約

(1) 借入先	㈱三菱東京UFJ銀行
(2) 当座借越極度額	20億円
(3) 資金使途	中古マンション事業における物件取得資金
(4) 当座借越期間	1年間
(5) 契約日	平成22年6月30日
(6) その他条件	タームアウト条項(※)あり

※ 3. 今回の資金調達の目的をご参照下さい。

3. 今回の資金調達目的

上記1. 金銭消費貸借契約による20億円の調達は、当社が平成21年7月1日に㈱三菱東京UFJ銀行との間で締結した当座借越契約(20億円)に関するリファイナンス(借換)を目的としております。

上記2. 当座借越契約は、前述のリファイナンス資金とは別に、既存の当座借越枠が期限を迎えるため、機動的な物件取得を可能とする資金調達枠の確保を目的としております。

なお、従来の当座借越契約に加え、タームアウト条項(1年間の借越期間満了後、借入金額を4年間のタームローン(長期借入金)へ移行するオプション条項)が、追加されております。

物件取得段階での機動的な短期借入金が、期間満了時に長期借入金に連続して移行するという、これまでにない「画期的な枠組み」となっており、当社の中古マンション事業における資金需要に合致した資金調達を実現しております。

【スター・マイカ株式会社について】

スター・マイカ株式会社は、中古マンション取引を通じて、「より良い価格でより良い暮らし」を提供する、大証へラクラス上場企業です(本社 東京都港区 証券コード3230)。

当社の特徴は、中古のファミリータイプの分譲マンション、特に“賃貸中(オーナーチェンジ)”の物件を、1室単位からと、極めてユニークな物件取得を行っており、取引先は、大手上場企業やREITをはじめ多岐に及びます。入居者様の退去後は、1室毎に最適なリノベーションを行い、中古マンションを”新たな住まい”として、消費者の皆様に提供しております。中古マンション市場におけるリーディングカンパニーとして、首都圏を中心に常時約1,000室を保有しつつ、年間に約1,000室の豊富な売買取引実績があります。

会社ホームページ <http://www.starmica.co.jp/>

以 上